(公表用様式)

業務再点検結果報告

組織名	技術会議事務局研究開発官(食料戦略)室	連絡先	3502-2549 (内 5840)
所管する 業務の概要	農業の生産性向上及び持続的発展などの食料戦略に係る試験研究に関す に関する事項の企画立案、試験研究機関との連絡調整、指導その他当該 な管理		試験研究の中長期的目標研究を実施する上で必要

1. 基本的な心構え・行動

- ・現在行っている取組や工夫
- ・室員全員が接遇研修を受講し、接遇マニュアルの熟読、挨
- 拶の励行・実践を行うよう務めています。 ・部署の長や推進員は職員同士の挨拶の励行を積極的に呼び かけています。
- ・点検によって得られた課題とその改善策
- ・達成状況については個人差があるので、適宜、接遇マニ ュアルの再読を行うように心がけています。

2. 政策・事業等の企画立案・推進

- ・現在行っている取組や工夫
- ・資料等については、専門外の方も理解しやすいものを作成 するよう心がけています。
- ・企画については、担当者は早い段階から上司や同僚に相談 し、できるだけ幅広い視点から検討するよう務めています。
- ・点検によって得られた課題とその改善策
- 締め切り時間に追われている場合など、ややもすると専 門的になりがちなので、できるだけ専門外の上司、同僚の 意見を求めるよう務めます。

3. リスク管理

- ・現在行っている取組や工夫
- ・特定の担当者のみに情報が過度に集中したり、とりこぼしたりしないよう、個々の担当範囲がやや広めになるよう上司が業務分担に配慮しています。
- ・室内での意見交換により、情報及び問題意識の共有に努めています。
- ・点検によって得られた課題とその改善策
- ・担当者に直接他部局より作業依頼が来た場合、上司が把握しきれない可能性があります。こまめな報告を心がけます。
- ・室内の他の担当者が行っている業務に対する意見交換の 度合いについては個人差があるので、部署の長等により積 極的なよびかけています。

4. 食の安全に関する取組

- ・現在行っている取組や工夫
- ・担当者レベルでそれぞれの専門分野についての最新の情報の把握に努めています。
- ・点検によって得られた課題とその改善策
- ・担当者以外への情報の伝達をより円滑に行う必要があるため、日常的な情報交換に努めます。

5. その他の重要な取組

- ・現在行っている取組や工夫
- ・各担当者が責任をもって専門分野の業務を行っていますが、重要な情報は担当者のみに留まらず室内で共有できるよう日常的な意見交換を心がけています。 ・独法研究機関、大学、民間企業、学会との連絡を密にし、
- ・独法研究機関、大学、民間企業、学会との連絡を密にし幅広い研究情報の収集に努めています。
- ・点検によって得られた課題とその改善策
- ・室内でより意見交換を行いやすい雰囲気作りに努めます。
- ・異分野の研究者、民間企業の開発担当者と顔をあわせるよう努めます。